

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成31年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県桂川ウェルネスパーク	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	大月市富浜町鳥沢8438	設置年月日 (改築年月日等)	平成19年3月23日
管理方式	アメニス山梨(桂川)グループ		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること。 ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮すること ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)農林業の体験の場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 44.2ha(うち指定管理区域42.4ha) ○施設の内容 ・西ゾーン(9.9ha) 里山交流館(管理棟866㎡、木造2階建)、交流広場(芝生広場)、 遊びの庭(遊具)、菜園、体験の庭、駐車場 等 ・中央ゾーン(16.0ha) 農業見本園、里山体験棟(納屋129㎡、木造1階建)、子供広場(遊具)、 中央広場、平坦広場、運動広場、ドッグラン、吊り橋(L=122m、W=2.0m) 等 ・東ゾーン(16.5ha) ピクニック広場、バーベキュー場、園路、棚田、四阿、散策路、 駐車場 等		
主な業務内容	(1)公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務。 (2)有料施設の利用承認に関する業務。 (3)農林業の体験の機会の提供に関する業務。 (4)県が実施するイベント等への協力。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1)山梨県曾根丘陵公園 (2)山梨県富士川クラフトパーク (3)山梨県愛宕山広域公園
------------------------------	---

3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	91,474	77,161	84,894	
	(うち事業参加者数)	(12,569)	(13630)	(13208)	
	(うち有料施設利用者)	(6,253)	(9202)	(7627)	
	利用者数合計	91,474	77,161	84,894	
	目標値	96,000	100,000	100,000	110,000
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度実績を上回る目標数値とする。			
対平成29年度比		84.4%	92.8%		
利用率	251人/日	211人/日	232人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料	266,950	300,000	205,050	220,000
	指定管理者委託料	60,376,000	60,478,000	63,380,000	63,800,000
	その他	693,972	800,000	799,068	880,000
	収入合計(A)	61,336,922	61,578,000	64,384,118	64,900,000
支出	人件費	23,743,323	23,363,000	26,152,877	27,728,000
	県への納付金				
	管理運営費	37,572,282	38,215,000	38,184,880	37,172,000
	うち外部委託費(B)	25,340,260	25,000,000	24,357,389	24,383,000
	支出合計(C)	61,315,605	61,578,000	64,337,757	64,900,000
収支差額(A-C)		21,317		46,361	
外部委託比率(B÷C)		41.3%	40.6%	37.9%	37.6%
利用者一人当たりの経費		782.5	604.8	746.6	580.0

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成31年4月～令和2年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答総数:335名
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
樹木や芝生	78.6%	19.2%	2.0%	0.2%
トイレやベンチ、園路	74.7%	21.6%	3.2%	0.5%
遊具等施設	76.4%	21.3%	2.1%	0.2%
広報や案内	70.0%	25.5%	4.3%	0.2%
スタッフの対応	77.9%	19.0%	2.9%	0.2%
イベント等の充実度	66.8%	27.7%	4.9%	0.6%
施設の利用感	79.8%	19.7%		0.5%
施設全般の満足度	73.6%	23.0%	3.0%	0.4%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・芝がとても綺麗だ。 ・トイレに石鹸があり、衛生的だった。 ・整備が行き届いていて、安心して子ども達を遊ばせることができる。 ・夏のイベントが楽しかった。スタッフの方が優しくて大好きだ。 ・毎年よってって市を親子で楽しみにしている。年々お店も増えて嬉しい。 ・小さい子どもと来たので、室内のあそび場がありとても安心だった。 ・季節のお花畑や、花がもっとあると良い。 ・夏期はもう少し日影があると嬉しい。 ・園路に案内看板が少ないので増やしてほしい。 ・昆虫採集などの生きもののイベントを開催してほしい。 ・釣り・キャンプをする施設があると良い。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・農業見本園、果樹園、第1,2,6菜園にハーブ類や花卉を植栽し、園内全域で少しずつ花を増やしている。 ・野生動物をテーマにした常設の展示を設けた。 ・夏場の木陰不足を解消するため、子供広場の流れ横に夏休み期間中は運動会テントを常設した。 ・園内サインについて頻繁に見られる禁止行為や利用者が見落としがちな掲示を駐車場に増設した。 ・夜間の昆虫採集や生き物をテーマにしたイベント「生きもの展」を開催し、夜間の昆虫採集や昆虫標本作りなど自由研究の題材にもなるプログラムを提供した。 ・大月市主催のアウトドアツーリズムを誘致し、大月市の管理釣り場や川下り施設と連携したキャンプイベントを開催した。

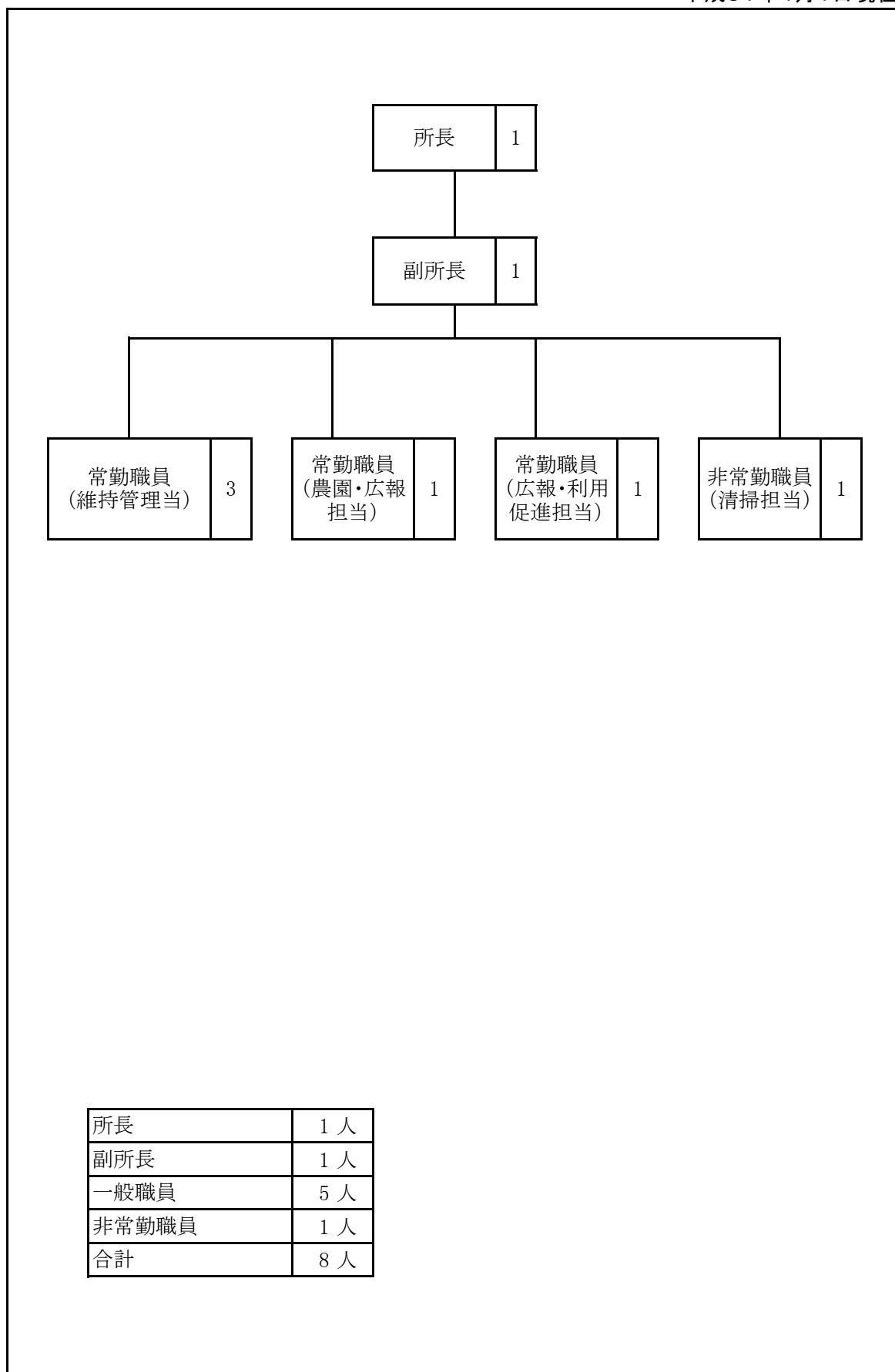
6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	園路等利用頻度の高い場所は頻繁に機械除草を行い、常に利用者が快適に利用できる状態を維持した。 清掃は土日を含む週5日行い、利用者満足度調査においても、トイレの清掃が行き届いて利用しやすいという意見をいただいた。	危険箇所早期発見に努め、利用者の安全確保に努めた。 また、園内のベンチを全面塗装するなど、快適な公園利用に努めた。
運営業務	例年4月から供用するバーベキューサイトを3月20日から利用可能とした。 SNSを毎日更新し、日々の天気やトピックを発信するようにした。また、県内、西東京方面に満遍なく広報を行い、利用者向上に努めた。	SNSなど各種メディアを活用し施設の認知度の向上に努めているものの、利用者が目標値に達しなかったため、さらなる施設の情報発信に努めること。
利用状況	四季折々の日本行事や農業行事を基本とした、自然体験や農業体験を一から企画するオリジナルのプログラムを実施することで、参加者の満足度を上げ、祭事の時など一日中滞在して楽しむような長期滞在の来園者が多く見られてはいるが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、イベント等が中止となり、利用者数が目標値に達しなかった。	様々なイベントを開催したこと、夏場の利用者の呼び込みや、学校等への情報発信を強化し、利用者数の増加に努めたが、目標値には達しなかった。 今後も利用者が求めるイベントなど企画し、利用者の増加に努めること。
収支状況	公園有料施設利用者は減免での利用が多く、利用料金収入が伸び悩んだ。 夏場の節水を徹底し、光熱水費を前年度より削減した。公園作業車の新規リースにより、賃借料が前年度より増加した。	概ね事業計画書どおりの収支状況となっている。 今後も経費の削減が可能である箇所については削減に努め、計画的な収支管理を行うこと。
自主事業	公園のハーブ園に足を運んでもらうきっかけとして、メニューにハーブティーを取り入れた。 大規模催事の際には、地域の特産品販売ブースを設置し、定着している。 レンタルセットも継続し、バーベキューセットや遊び道具、ハンモックなどの貸し出しを行い来園者の利便性向上に寄与することができた。	利用者の利便性につながる自主事業を行っている。 今後も利用者の利便性の向上に努めつつ、利用者数の増加にもつながる自主事業の企画・開催に努めること。
利用者満足度	各項目において、「満足」あるいは「どちらか」と満足」の割合が高く、利用者により充実したサービスを提供することができていると考えている。 今後は展示解説を充実し、県内県外問わず学校の遠足利用を増加させたい。	適切な管理運営により高い満足度を得られている。 今後も利用者からの意見を参考に、安全で快適な公園環境の提供を行い、より一層高い満足度が得られるよう努めること。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>公園運営目標</p> <p>来園者数 目標値 100,000人 → 実績値 84,894人</p> <p>広報については県内、西東京方面に満遍なく行った。高速道路SAのリーフレットの他、東京新聞へのイベント情報掲載、広域レジャー誌への掲載を行った。今年度の来園者数は前年度の77,161人に対して7,733人増の84,894人。</p> <p>会議室・料理教室の定期利用者獲得に力を入れたが、定着しないものが多く、前年度利用者9,212人に対して7,627人と1,585人減となった。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>適切な管理運営により、利用者の安全性を確保出来ており、高い満足度を得られている。</p> <p>各種メディアの活用や、様々なイベントを開催することで、利用者の増加へ貢献しているが、今後は、夏場の利用者数の増加につながる取り組みや教育関係への情報発信の強化、県全域への情報発信の実施、地元団体へのイベントの誘致等を行い、利用者数の増加に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>利用者数の増加のため、小学校、幼稚園へのチラシ配布や、地域の新聞折り込みチラシにより近隣への周知ができ、リピーターの強化に繋げることが出来てきている。また、Facebook、Instagram等SNSのフォロワーが着々と増加しており、公園の魅力向上や利用者数の増加に努めている。</p>

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在



所長	1 人
副所長	1 人
一般職員	5 人
非常勤職員	1 人
合計	8 人